

宇宙開発の現状報告

(平成 23 年 6 月 8 日(水) ~ 平成 23 年 6 月 14 日(火))

平成 23 年 6 月 15 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

- 小惑星探査機「はやぶさ」のギネス認定について

6月13日(月)、JAXAは、小惑星探査機「はやぶさ」が、世界で初めて小惑星から物質を持ち帰った探査機としてギネスから認定されたと発表した。その認定証では、「JAXAにより開発、運用された「はやぶさ」は、2010年6月13日、小惑星イトカワの地表から採取した物質とともに地球に着陸した。「はやぶさ」は、小惑星から離陸した初めての宇宙機であり、帰還カプセルには、約1,500個のイトカワの小さな粒が格納されていた。」(事務局仮訳)ということが認められている。

宇宙開発に関する海外の動向

- ソユーズ(ISS 第 28/29 次長期滞在員が搭乗)のドッキング成功
【日、露、米】

6月9日(木)21時18分(世界標準時、以下同じ)、JAXAの古川聡宇宙飛行士等が搭乗するソユーズ宇宙船は国際宇宙ステーション(ISS)とのドッキングに成功した。その後、10日(金)0時34分にはハッチが開けられ、搭乗員がISSに入室し、第28次長期滞在の搭乗員6人体制が開始された。古川飛行士は約5か月半ISSに滞在し、医師としての専門性を生かした医学実験等の各種科学実験を実施する予定。

- デルタロケットによる地球観測衛星の打上げに成功

【米、アルゼンチン】

6月10(金)14時20分、United Launch Alliance(ULA)社はバンデンバーグ空軍基地からデルタ2ロケットを打ち上げ、米国航空宇宙局(NASA)及びアルゼンチン国立宇宙機関(CONAS)の共同ミッションである海洋観測衛星「Aquarius/SAC-D」の所定の軌道投入(太陽同期軌道)に成功した。